

ニヌファブシ

首里城下町クリニック 第一
第二 ・ 那覇西クリニック ・ 那覇西クリニックまかび

共同発行

vol. **19**

2015

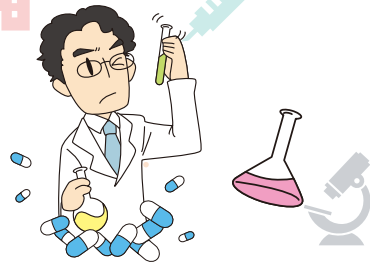


「にぬふぁぶし」とは沖縄の方言で北極星の意味です。「ていんさぐの花」にも歌われるように灯りの無い昔、人々は北極星を道しるべにしていました。そんな北極星のように、那覇西・首里城下町、両クリニックが地域に根ざし、皆様から慕われるような病院でありたいという思いが込められています。

Information magazine **“NINUFABUSHI”**

癌の免疫療法

那覇西クリニック院長 鎌田 義彦



免疫療法は「体にやさしい治療」？「免疫力を高めると癌を治せる」？・・・実は、「免疫力」を高めても癌を治すことは難しいです。私たちの体の免疫は、体の外から入ろうとする「異物」を認識してこれを攻撃・排除する仕組みであり、体の細胞から起こる癌を「異物」として認識するのは苦手です。

ところが、癌によく効く免疫療法薬が登場しました。ニボルマブという悪性黒色腫（皮膚の悪性腫瘍）の治療薬です。臨床試験で418名の悪性黒色腫患者の半分に従来の抗がん剤治療、残り半分はニボルマブの治療を行った結果、1年後の生存率は抗がん剤で42%だったのに対して、ニボルマブは73%でした。免疫療法が抗がん剤の約2倍の生存率と言う画期的な成績です。しかも、免疫療法は一旦効きますと、その効果は長く持続するという特徴があります。ニボルマブは2014年9月に手術で取り除くことのできない悪性黒色腫の治療薬として日本で発売されました。来年早々には手術で治せない・或いは手術した後に再発した肺癌（非小細胞肺癌）の治療薬としても発売される予定です。

ニボルマブは、今まで試みられてきた、免疫力を全体的に強める治療法（丸山ワクチン、リントフェロン α 、LAK療法、NK細胞療法など）や癌細胞の正常細胞との違いを免疫細胞に認識させようとする治療法（ペプチドワクチン療法、樹状細胞ワクチン療法など）とは違う仕組みの薬です。これは、免疫細胞の表面にあるPD-1と言う蛋白の働きを抑えることによって免疫細胞を活性化し、細胞表面にPD-L1と言う蛋白を持った癌を認識できるようにしてくれる薬です。悪性黒色腫の多くはこのPD-L1と言う蛋白を持っています。肺癌（非小細胞肺癌）もそうです。また、乳癌の中で治療が難しいとされるトリプルネガティブ乳癌やHER2蛋白を過剰発現する乳癌の一部もそうではないかと考えられており、臨床試験が進んでいます。

「体に優しい治療」ではありません。免疫を抑えていたPD-1と言う免疫調節蛋白（「免疫チェックポイント」）の働きを止める訳ですから、免疫細胞は勢い余って癌でない普通の細胞を攻撃することもあります。分かりやすく言うと、アレルギー様の副作用（掻痒症、甲状腺機能障害、肝機能障害、間質性肺疾患、など）が起こる可能性があります。

現在、ニボルマブ以外にも多くの「免疫チェックポイント阻害薬」が開発中で、今後免疫療法の主役になっていくもの思われます。それらの効果に期待しつつ、副作用についても注視していく必要があります。

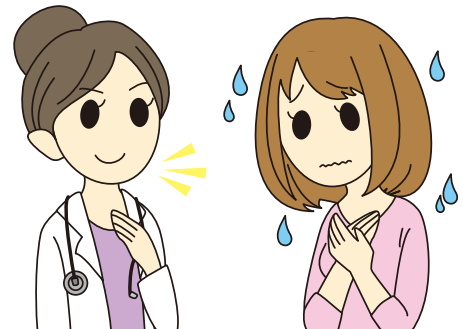


那覇西クリニック

遺伝性乳がん・卵巣がんカウンセリング外来

日本人で乳がんを発症している方の20人に1人は、乳がんになりやすい体質（遺伝子の変化）を持っていると考えられています。BRCA1またはBRCA2と言われる遺伝子の異常が、遺伝性乳がん・卵巣がんに関わりがあることが最近の研究で分かっており、現在では採血でBRCA1又はBRCA2遺伝子に異常があるかどうか分かるようになってきました。当院では2012年3月より、「遺伝性乳がん・卵巣がんカウンセリング外来」を開設しており、これまでにたくさんの患者さんたちのカウンセリングを行ってきました。2012年3月～2015年6月までの期間でカウンセリングを行った患者さんは84名で、その内8名の方が実際に遺伝子検査を受けています。

相談は遺伝子検査を受けるためだけのものではなく、遺伝性乳がん・卵巣がんについて理解を深めて頂き、予防や検診に役立てて頂くためのものですので、関心のある方は遠慮なく相談をご検討ください。



Check

- 若い年齢で乳がんや卵巣がんと診断された
- 男性乳がんと診断された
- 乳がんと卵巣がんの両方を診断された
- ご家族（血縁者）の中に乳がんや卵巣がんと診断された方が複数いる
- 両方の乳房にがんが見つかった

◇ご予約案内◇

■外来相談日（完全予約制）

毎週 月曜日15:00 土曜日15:00

■カウンセリング料

1回（1時間）3150円（税込）

※自費診療になります。

■予約方法

電話 090-5936-0524

電話受付時間 月・火・水・金・土 14:00～17:00

◇カウンセリングの流れ◇

受付窓口

担当看護師によるカウンセリング

医師による
カウンセリング

検査希望

検査希望せず



那覇西クリニック スタンフォード式 乳がん診療への取り組み

那覇西クリニック 乳腺科
診療部長 玉城 研太郎

2015年3月から2015年10月まで米国カリフォルニア州にある世界最高峰のスタンフォード大学で乳がん研究と乳がん診療を学んできました。スタンフォードで学んできたことは極めて斬新ではありますが、単刀直入に申し上げて、那覇西クリニックで行われております診断システム、治験や臨床試験を含めた治療法、そして患者会活動を含めまして世界最高峰に劣らないものだと自負しております。今回はスタンフォード大学の乳がん診療の取り組みをご紹介します。

スタンフォード大学概要

大陸横断鉄道の一つセントラルパシフィック鉄道の創立者でもあるリーランド・スタンフォードが、腸チフスの病で早逝した彼の息子（一人っ子であった）であるリーランド・スタンフォード・ジュニアの名を残すために、夫人とともに1886年に構想。当時のハーバード大学学長 チャールズ・ウィリアム・エリオットに相談するなど、6年間にわたる準備の末、1891年に設立された大学です。サンフランシスコから約60 km南東に位置し、地理上も、歴史的にもシリコンバレーの中心に位置しています。キャンパスの広さは全米屈指で、その広さは8180エーカー（3310ヘクタール≒993万坪）です。スタンフォード大学は各種の大学ランキングで非常に高い評価を得ており、2006年度のニューズウィーク世界大学ランキングでは世界第2位とされました（以上ウィキペディアより）。



◀写真は左よりフーバータワー、大聖堂、大聖堂外観。スタンフォード大学はそのほかにも美術館など観光名所が多数あり、世界各国より多くの観光客が連日訪れています。

スタンフォード大学の乳がん診療

乳がん薬物療法の世界的権威、マークベグラム教授の下で基礎研究と乳腺診療を勉強しておりました。乳腺診療に関しましては前述しましたとおり那覇西クリニックも決して劣ることはないのですが、スタンフォード大学の特徴をご紹介します。

遺伝性乳がん卵巣がん症候群の検査と遺伝子パネルに関して

アンジェリーナジョリーの問題で日本でもお馴染みとなりました遺伝性乳がん卵巣がんの診療ですが、当院でも以前より力を入れて取り組んでいる問題ですが、スタンフォードにおきましては、日常診療の一環として診療がされております。つまりリスクが少しでもある方は遺伝子検査は当たり前といった感じです。以前ですと遺伝情報を知ることのデメリットなどが論じられたかと思いますが、現在あるいは今後近い将来ではやはり遺伝情報を知らないことのデメリットの方が大きい印象です。遺伝子変異を有する患者さんの治療方法が薬物療法を含めどんどん開発されていくことを考えますと、沖縄県でも遺伝性乳がん卵巣がんの診療にさらに力を入れていく必要があると感じております。また遺伝子パネルに関しても米国では適応患者さんには積極的に行っております。那覇西クリニックもいくつかの方法で遺伝子パネルを使用できますが、米国と日本の決定的な違いは保険適応の有無が挙げられます。日本では残念ながら保険適応になっていませんので現状は大変高価な試験となっていますが、将来的には保険適応のもと通常診療でも使用できることを願っております。

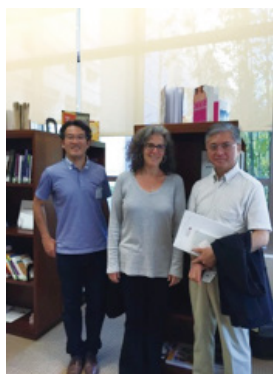
スタンフォードにおける患者さんサポートシステム

スタンフォード大学は前述のように、最先端の治療を目指して様々なシステムが構築されていますが、患者さんサポートシステムもまた大変充実しております。こちらに関してもクリニックのエントランスにパンフレットが設置されており、また毎日様々なプログラムが開催されています。



▲左がプログラムが掲載されている冊子と写真中がその中のページ、右はそれぞれのプログラムのパンフレット

内容も多種多様で、講演会、イベント、ワークショップ、フィットネス、ヨガ、ヒーリングやスピリットといった内容まで様々です。もちろん乳がんに関連したリンパ浮腫の講座や化学療法の際の脱毛に関するウィッグバンクなども大変充実しております。那覇西クリニックもひまわりの会の皆様が大変素晴らしいご活動をされており頭が下がるばかりですが、スタンフォード式を是非ひまわりの会の皆様と一緒にできたらと考えております。

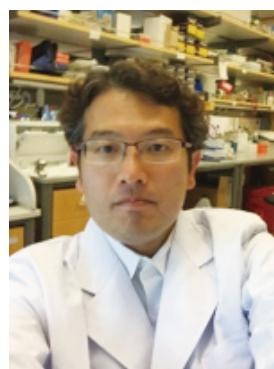
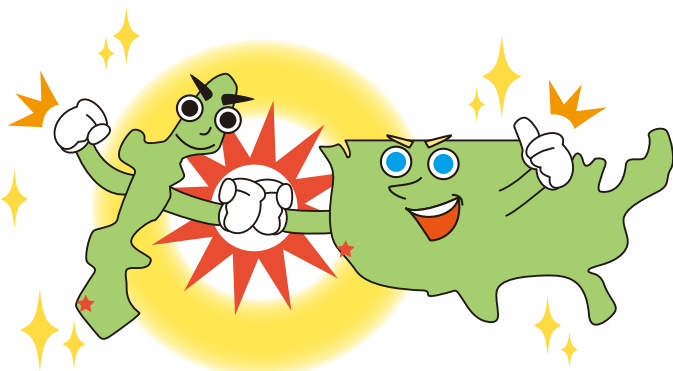


▲患者さんのための図書室
中央は医学専門の図書館司書

また特筆すべきは、スタンフォードには患者さんが自由に活用できる医学図書室があるということです。ご自身の疾患に関する最新の医学研究、医学論文をこちらで検索、また論文も自由に読むことができます。専任の図書館司書の方がいらっしゃって、患者さんにアドバイスをしております。

未来の沖縄を見据えて

初心を忘れるべからず、我々那覇西クリニックの夢、当方の夢は「沖縄から世界へ」であります。その目的の達成のため米国で修行をしてきました。沖縄が医学研究のメッカになる、乳がん治療のアジアの中心、世界の中心とならんことを、そして沖縄がアジアのシリコンバレーとならんことを夢見てなお一層精進したいと思います。



▲研究室にて



▲左；マークベグラム教授と小生

新人紹介♪

玉津 陽子



去年の10月から医療秘書として働いております。医療現場での仕事は初めてなので、周りのスタッフから色々教わりながら、日々の業務に励んでいます。皆様のお役にたてるようがんばりますのでよろしくお願いいたします。

長谷川 みどり



4月より病棟勤務となり入職して6ヶ月が過ぎました。日々、毎日勉強です。早く慣れるように頑張りたいと思います。これからもよろしくお願ひします。

新垣 瑞穂



こんにちは!!管理栄養士の新垣 瑞穂です。入社して1年が経ちました。まだまだ未熟な私ですが患者様に安心しておいしい食事を届けられるよう精一杯がんばってまいります。よろしくお願いいたします。

開院 19 周年パーティ

おかげさまで那覇西クリニックは今年 19 周年を迎えることができました。
今年も勤続 10 年を称える功労賞の表彰が行われ、和やかなパーティーになりました。



鎌田院長の挨拶



楽しんでいます (笑)



料理もおいしかったです



小湾薬局長モチモチですね〜♪



照喜名先生熱弁してるようです!!



今年は 3 名の職員が
勤続 10 年の表彰が行われました。

慰安会

今年の 4 月 11 日に慰安会を開催いたしました。
たくさんの家族連れで参加することができ、ボーリング大会後も食事会をして楽しい一日を楽しみました。



鎌田先生両手に華です (笑)



照喜名先生御満悦顔(((o(^o^)o)))



食事もおいしかったですね♪



優勝するぞ!!



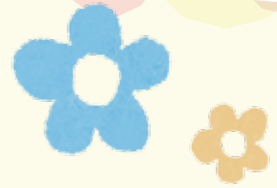
中身は何かな?



子供たちもたくさん参加してくれました

ニヌファブシ広報委員

はいさい♪
ニヌファブシは皆様に支えられ、無事19号を
発行することができました。
もうすでに次号の記念誌に向けて意見を出し
合い、動き始めている今日この頃です。
ちょっと寒い冬、またすぐ来る長くて暑い夏、
みんなで頑張って乗り越えていきましょう。



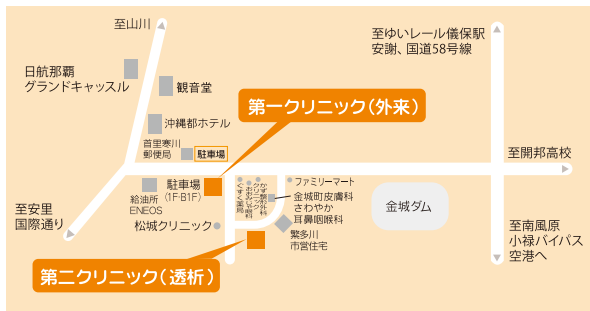
ニヌファブシ 広報委員紹介



infomation

医療法人 麻の会 首里城下町クリニック

第一クリニック (外来) **第二クリニック (透析)**
内科 (高血圧・糖尿病・脂質異常症) 血液透析 (外来)
腎臓内科・透析
循環器科・リウマチ膠原病科



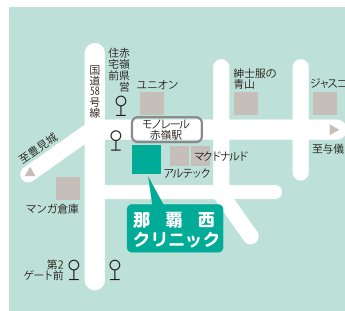
第一
〒902-0062 那覇市松川3丁目18番30号
TEL.098-885-5000
FAX.098-885-5007
受付時間 8:30~12:00/13:30~17:30
土曜日 8:30~12:00
休診日 日曜・祝祭日・年末年始 (12/31~1/3)

第二
〒902-0071 那覇市繁多川3丁目5番18-4号
TEL.098-833-1001
FAX.098-833-1006
受付時間 8:30~17:30
休診日 日曜
※月・水・金は夜間透析も行っています。

<http://www.shuri-jc.jp>

医療法人 那覇西会 那覇西クリニック

内科・外科・胃腸科
人工透析・乳腺外来
甲状腺外来

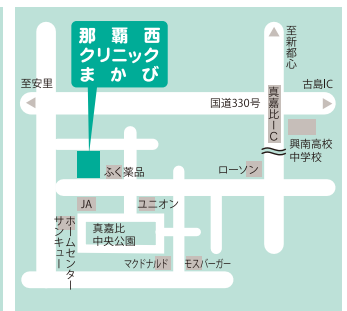


〒901-0154 那覇市赤嶺2-1-9
TEL.098-858-5557
FAX.098-858-5552
受付時間 8:30~11:30/13:30~17:00
木曜日 8:30~11:30
休診日 日曜・祝祭日

<http://www.naha-nishi-clinic.or.jp/>

医療法人 那覇西会 那覇西クリニックまかび

乳腺・甲状腺外来



〒902-0068 那覇市真嘉比2-29-22
TEL.098-884-7824
FAX.098-884-7820
受付時間 8:30~11:30/13:30~17:00
木曜日 8:30~11:30
休診日 火曜日・日曜・祝祭日